

2014年

春号

Spring

INDEX

- 1・3-5 ..... 第1回支部長・幹事合同研修会  
(小池百合子氏／講演)
- 2 ..... 瀬川会長 挨拶
- 6 ..... 宅議連呼称変更／東政連 活動報告
- 7 ..... 宅地建物取引士 署名活動報告／  
伊豆大島 被害状況と援助活動
- 8 ..... 東京都知事選挙／表彰者紹介

東

不動産業者と政治を結ぶ  
コミュニケーション誌

政

連



左：小池百合子衆議院議員 右：東政連瀬川会長

## 「日本の底力を活かす」小池百合子氏 合同研修会で講演

中古住宅市場、街の無電柱化、  
少子化対策等々を語る

昨年12月25日、平成25年度第1回支部長・幹事合同研修会において、衆議院議員の小池百合子氏を招き、「日本の底力を活かす」と題した講演会が開催されました。

講演の中で小池氏は、自民党が政権に返り咲いた一年を振り返り、まずアベノミクス効果による現在の経済情勢、環境問題から、小池氏ご自身が取り組まれているエコ住宅や増加する空き家問題等を取り上げ、さらには、ご自身の海外視察を通じて感じている我が国の諸問題、例えば中古住宅に対する意識や制度の違い、これらを背景にして今後取り組む中古住宅市場の活性化対応や、全国で増え続ける電柱の無電柱化対策、そして東京の少子高齢化対策と不動産の関係など多岐にわたるテーマで取り組みの現状を語られました。

特に無電柱化対策は参加者にも関心が高く、実現に向けて動き出した議員連盟（会長：内閣総理大臣、会長代行：国土交通大臣）に関する事や議員連盟の活動内容に対する質問をはじめ、狭隘（きょうあい）道路についての質疑もあり、講演は有意義に終わりました。

（P3に続く）



# 会員の声を政界へ

東京不動産政治連盟 会長 瀬川 信義

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃より東京不動産政治連盟の運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年の6月23日に実施された都議会議員選挙は、自民党の候補者全員が当選となる59議席を獲得し、都議会第1党の座に再び咲きました。

公明党も候補者全員が当選となる23議席を獲得、自民党と合わせて82議席となり、議会の過半数を大きく超えました。

また7月21日に実施された参議院通常選挙は、自民党が改選34議席を大きく上回り、過去最多の65議席を得る圧勝。

公明党とあわせた与党で参院の過半数（122議席）を確保し、ねじれ国会は解消されました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

宅地建物取引主任者の呼称変更については、議員・関係団体等に働きかける等の活動を展開してきましたが、さらに有効な活動を推し進め、呼称変更を実現するためには、署名活動するのがより効果的と考え、全員参加の署名活動を展開して参りました。

その結果、会員皆様の絶大なるご協力、ご支援により約6万名の署名が集まりました（平成26年2月14日現在）。

この署名簿は、自由民主党東京都支部連合会の石原伸晃会長に提出し、宅地建物取引主任者呼称変更実現のため趣旨説明と強力なバックアップを要請して参ります。

平成26年度税制については、消費税が平成26年4月より5%から8%に引き上げることが決まりましたが、消費税を含む各種税制の動向は国民の住生活に大きな影響を与えることから、東政連では全政連と連携し関係各方

面に対し、住宅取得支援、良質な住宅の供給・取引促進のための政治活動を行って参りました。

その結果、平成26年度税制大綱においては、新築住宅に係る固定資産税の軽減措置、住宅用土地に係る不動産取得税の特例措置、特定居住用財産の買換え及び交換の場合の特例措置等、各種特例措置の延長がなされた他、住宅ストックの有効活用方策として、既存住宅の買取り再販の特例措置については、消費者に係る登録免許税について一部軽減措置が講ぜられました。

このような成果を得ることが出来ましたが、皆様のご協力によるものであり、お礼申し上げます。今後も消費税率が10%になる際に消費者への負担が過度にならないよう必要な提言を行うほか、国民生活の安定向上の観点から各種要望活動を続けて参ります。

(表紙の続き)

## 自民党政権 順調な1年 見直されるモノづくり

小池百合子氏は、冒頭アベノミクス効果を中心に、自民党が政権に返り咲いたこの1年を振り返り、

「何よりもアベノミクスで始まった1年でした。為替相場は今日(平成25年12月25日)は1ドル＝104円ですが、去年の11月時点、解散が決まった段階で円安に転じた時点で79円でした」とし、円安効果が反映される輸出産業を中心に、モノづくりの現場としての日本が、もう一度見直されていると語りました。

また、消費税増税については、「前回の引き上げのときと今回では、経済の地合いが違っています。前回は経済の地合いがまだ強いときであり、増税前の駆け込み需要が多く、その分反動が厳しかった。今回は駆け込み需要というよりは、地合いが堅調で右肩上がりになってきた経済の改善を察知したような動きが

見られます。これが前回と違う点だ。住宅については、経済の上向きが続くなら、反動という形にはならないだろう」と、自信を示しました。

## エコ住宅を自ら実践

「我が家も練馬の江古田に『エコだハウス』を造りました。私のお得意さんは東京電力であり、毎月お金が入ってきます。最も多くのエネルギーを使う風呂の給湯はエコキュートの導入でまかないます」

太陽光発電と組み合わせながら、かつ夜間電力を効率よく活用することを自ら実践していると言いました。

また、自宅のリフォーム工事に触れながら、現実の問題として作業員の不足により工事が進まないことを憂慮し、オリンピック関連工事がさらに進むことで直面するであろう東京の課題をあげました。平成25年10月の住宅着工数が前年同月比17・7%減であることを挙げ、「住宅着工

数の伸びないのは、作業員の不足が影響している」と、建設業界の深刻な現状に対する認識を示しました。

## 増える空き家をどうするか

「住宅・不動産業は経済の基盤であり、非常に景気の動向に左右されやすい。また、そこが生活の場であり、モノづくりの場であり、そしてサービスの場であるという極めて重要な産業です」との認識を持つなかで、取り組むべき課題としてあげたものが、空き家問題。

「これから増えてくる空き家の対策をどうしていくか。特に耐震化が急がれます。例えば、古いビルなどの耐震化には一軒家のコストの何十倍とかかるわけですから、幽霊ビルにならないようにするには、政治の政策的な誘導をしていかなければなりません。よって、今回の予算関連でもそれらの対策を打たせていただきました」

## 中古住宅の意識を変える

諸外国と比べて、我が国の中古市場の考え方が違うことを次のように語りました。

「環境大臣を務めた後、ドイツへ視察に行きました。中古住宅の価値が3スター(三ツ星)です。『エコである』『きちんと手入れがされている』などの上物に対しての価値基準がきちんとしていて、消費者もその重要性を重々承知しています。日本の場合は、税制の影響で経年するたびに価値が下がっていく。最終的には『人生はローンを払うために終わる』という結果になる人が多い。古い家に対する価値

評価制度が必要です。今後発想の転換を図り、変えていかねばなりません」

昨今の安易な建て替えを「もったいない」と憂い、また建替え時に産出される建材などの廃棄物が多い現状を鑑みて、今後の改善の必要性を力説しました。



## 中古住宅市場の拡大や リフォーム市場の拡大へ つなげる

前述の問題を踏まえて、国もまた「中古住宅流通」「リフォーム市場」の拡大ととらえ、平成26年度の予算措置でも、特例措置を創設、拡充。例えば、買取再販で扱われる住宅を消費者が購入した場合、不動産業者および消費者双方に発生した登録免許税を軽減することで中古住宅流通を促す、という施策に講演の

中で触れました。併せて、中古住宅の審査ができるよう政策的な後押しをするとして、「やはり住宅は一生の買い物の中で最も大きいものです。住宅の売買取引がいつも動いていることが、皆さんにとってのお仕事にも直接繋がりが、それによって経済がまわっていく」と述べました。

## 2020年までに 無電柱化を



※電柱があることと無いことでこんなにも違う風景

フランス北部ストラスブールにあるEU議会議会（欧州議会）との会議に参加し、交流した体験から、欧州諸国の街並みと我が国を比較しました。

「ヨーロッパの国はどこも、昔から無電柱化が行われていて、街づくりの段階から、電線やそ

の他関連設備を地中化していきます。日本と違って、いったん建物が建てば、何百年とずっと使い続けます。地震がないこともあるでしょう。建て替えるそれほどあるわけではありません——」

さらに、諸外国と比べて目立つ日本の電柱については、ニューヨークの風景の写真（※）を参加者に閲覧してもらいながら、こう比較しました。

「今ご覧いただいている写真は1880年代のニューヨークの風景です。電線が蜘蛛の巣のように青空を塞いでいます。電柱がある場合とない場合では、写真のような違いがあります。我が国のように3千300万本も電柱が立っている先進国はほかにない」

「被災地で最初に何をやるかというと、電柱を立てる。まずは電気を引っ張ってこないといけないから、『とりあえず』で済ませるのです。日本は、戦後ずっと、『とりあえず』を六十何年間、当たり前前に続けてきました」

「2020年までは東京オリピックの準備です。オリンピックに訪れた海外からの人たちに、このニューヨークと生えた電柱、そして青空を塞ぐ電線を見せたくない。発展途上の国のように、ぶら下がっているところを写真に撮られることは恥ずかしい」

そして、無電柱化への意欲を示し、

「2020年までにぜひとも、この電柱・電信柱を日本中から取っていきたい。私は、クールビズで皆さんの夏場のネクタイを取り除かせていただきました。皆さんの意識では、ノーネクタイ姿などはありえないと思っていました。ところが、皆でやってみると、『あら、涼しいわね』という話だったと思います。だから、何かのきっかけがあると、意

識は変わってくるのです」

「私は、ぜひともこの取り組みが60年後、100年後に、ああ、二度目の東京五輪の際に地中化ができたんだよねとなればいい——。後藤新平が山手通りを造りました、明治通りを造りましたと、今も語り継がれているように、ぜひとも小池百合子が、名前は残らなくてもいいですが（笑）将来、子供たちの世代で『ああ、ああいうときもあったん





だね』と電柱のある風景が昔話になるようにしていきたいですね」

以上のように、小池氏らしい言い回しで今後の施策を語りました。

### 無電柱化による

#### 効果や利点

「さらに無電柱化のポイント

は、その地域の地価が上がると、付加価値が上がるといことです。そして、必要不可欠な電柱にあるトランス（変圧器）に、掲示板の機能や、広告、地図を載せるといった機能を持たせて、付加価値を生み、効果的な街づくりをしていくことです。現在全国で3千300万本がある電柱が、相続により土地が分割され、年間7万本がさらに増えています。都内では年間3万本が増えていく現状を踏ま

え、『立ててはいけない』と覚悟を決めるのです」

### 動き出した議員連盟

#### 『ノーモア電柱』、『ノーモア新電柱』

その後、参加者から無電柱化実現に向けた議員連盟に関して質問がありました。

「安倍総理が前回、総理を辞められた当時、『美しい国』

とおっしゃって

いたでしょう。

私は当時、安倍

総理に無電柱化

をやりませんか

と持ちかけた

ら、『おもしろ

いですね』とい

うことで、会長

をお引き受けい

ただいた。東京

大学名誉教授で

建築家の安藤忠

雄さんや東京電

力にも入ってい

ただき、いろん

な方々と議員連

盟を作りまし

た。このたび政

権に復活しまし

たので、会長は

総理のまま、

会長代行が1回

目の議員連盟の

メンバーだった

太田国交大臣に

なっていただき

ました。私は実

際の仕切りを

やっています。

現在決議文を準備

しています」

そして、新人

議員も含め多く

の議員が入った

今、皆で電柱・

電柱で汚かつ

たときの街が無

電柱化で生まれ変わった街の

写真、『ビフォー・アフター』

を集めます。

決議文では予算確保やワン

ストップで役所が対応できる

施策を立てて、「ノーモア電

柱」、「ノーモア新電柱」運動

に覚悟を決めて取り組むこと

を説明しました。

このほか、無電柱化と合わせ、狹隘（きょうあい）道



興味深いテーマに熱心に聞き入る参加者たち

路についての検討を参加者から求められ、法改正も視野にいたれた回答がなされました。

興味深いテーマの約1時間に渡る講演の中で、特に「無電柱化」について、熱く語った小池氏の言葉に、出席した支部長・幹事も大きな関心を示し、今後に期待が持てる有意義な研修会となりました。

（広報委員長 谷川芳郎）

## 宅地建物議員連盟



## 都議会自由民主党 宅地建物推進政策研究会

### 【新役員のご紹介】



かんの弘一 事務局長

港区 平成 25 年初当選。都議会  
経済・港湾委員会



高橋かずみ 会長

練馬区 平成 13 年初当選。環境・  
建設委員会理事、都議会オリン  
ピック・パラリンピック招致特  
別委員会理事等



村上英子 幹事長

渋谷区 平成 15 年初当選。都議  
会財政委員会理事、都議会都市  
整備委員会委員長等

このたび都議会自由民主党 宅地建物推進政策研究会へ名称が変更になりました。また、新役員の方々は、左記のとおりです。

都議会自由民主党 宅地建物推進政策研究会  
(旧宅地建物議員連盟) 呼称変更のお知らせ

## 平成25年度活動報告

平成25年 8月20日

公明党(東京公友会)政経懇話会  
出席者: 2名(都議会議員)  
於: 京王プラザホテル

平成25年 9月5日

民主党(都議会議員)ヒアリング  
(都政)  
出席者: 6名(都議会議員)  
於: 都議会棟 4階会議室

平成25年 9月5日

自民党(都議会議員)ヒアリング  
(都政)  
出席者: 48名(都議会議員)  
於: 都議会棟 4階  
自民党総会その他、国会議員3名  
出席

平成25年 9月5日

公明党(都議会議員)ヒアリング  
(都政)  
出席者: 4名(都議会議員)  
於: 都議会棟 2階談話室

平成25年 10月1日

自民党(国会議員)ヒアリング  
(国政)

出席者: 15名(国会議員)  
於: 自民党本部 8階  
出席者: 2名(都議会議員)

平成25年 10月7日

東京都連定期大会  
於: 自民党本部 9階

平成25年 10月30日

宅地建物等対策議員連盟・全国不  
動産政治連盟合同総会  
於: 第1議員会館大会議室

平成25年 11月22日

東京都議会民主党の集い  
於: 京王プラザホテル

平成25年 12月2日

都議会自由民主党躍進の集い  
於: 京王プラザホテル

## 宅地建物取引士への呼称変更に向け、署名活動を実施



協会に寄せられた約6万名の署名

従来から提案してきた「宅地建物取引主任者」から「宅地建物取引士」への呼称変更実現のため、署名活動を平成25年10月20日より開始し、会員の皆様の協力のおかげで、約6万名の署名が集まりました（平成26年2月14日現在）。ご協力に感謝するとともに、一日も早い実現に向け、邁進して参ります。

## 伊豆大島土石流災害被害状況と援助活動

全政連、東政連は、昨年10月16日に発生した台風26号による土石流によって大きな被害を受けた伊豆大島に対する見舞金を、東政連港支部所属の大島不動産および町役場に訪問し受け渡しました。昨年12月、本年1月

の2回にわたり港支部の三ッ石常任幹事が伊豆大島を訪れ、町役場の川島町長と面談し、さらに所有物件7棟の全半壊被害を受けた大島不動産を慰問し、立木（ついき）隆一代表に今後の励ましの言葉をかけました。



大島不動産の立木代表（右）に見舞金を贈呈する三ッ石常任幹事



土石流が流れ込み、周りを覆い尽くした



平成26年1月、自ら重機を動かし復旧を図る立木代表



災害から2ヶ月余り経過しても、復旧が進まない状況が島内各所に見られる

# 東京都知事選挙 ご当選おめでとうございます



**舩添 要一**(ますぞえ よういち)氏

1948年 福岡県北九州市で生まれる／  
1971年 東京大学法学部政治学科卒業  
／2001～2007年 参議院議員／2007～  
2013年 参議院議員(当選2回目)／  
2007～2009年 厚生労働大臣／2010～  
2013年 新党改革 代表

平成26年2月9日に行われた東京都知事選挙において東政連推薦の舩添要一氏が、211万2979票を獲得し、見事当選されました。(得票率43.4% 有効投票数486万9098票)

## 平成26年 各種選挙日程(平成26年2月17日現在)

月	区分	定数	告示日	投開票日	任期
3	日の出町長		3/18	3/23	4/15
4	多摩市長		4/6	4/13	4/20
	多摩市議会議員補欠	1			
5	武蔵村山市長		5/18	5/25	5/29
6	中野区長		6/1	6/8(開6/9)	6/14
	立川市議会議員	28	6/15	6/22	7/13
	杉並区長		6/22	6/29(開未定)	7/10
	杉並区議会議員補欠	3		6/29(開6/30)	
7	調布市長		6/29	7/6	7/21
9	神津島村長				9/30
10	品川区長				10/7
	八丈町議会議員	14			10/24
11	新宿区長				11/23

## 表彰者紹介

- 瀬川信義会長  
自民党推薦(優秀党員の党大会表彰)
- 小杉旭人幹事  
自民党推薦(優秀党員の党大会表彰)
- 大溝 武常任役員  
自民党都連職域支部推薦(優秀党員の都連表彰)
- 小田桐信吉氏  
自民党都連新宿支部推薦(優秀党員の都連表彰)

平成25年10月7日、平成26年1月19日に左記の方々が自民党および自民党都連から、優秀党員として表彰されました。



左から、小田桐信吉氏、瀬川信義会長、小杉旭人幹事、大溝武常任役員

## 東政連のホームページがますます充実



今すぐ、クリック!

東政連

検索

東政連ではホームページを公開しています。本連盟の概要・沿革や組織編成等がご覧いただけ、さらに機関誌「東政連」のバックナンバーの閲覧・ダウンロードも可能です。  
また、会員ログインにより、本連盟の活動履歴や政治資金規正法Q&A等もご覧いただけます。

## 東政連ホームページ

<http://tou-seiren.jp/>

会員ログイン ● ID member-seiren ● PW member

## 入会案内

### 「東政連では、新規入会者を募集しております」

東京不動産政治連盟(東政連)は、会員の総意により昭和49年に組織されました。東政連は、国民の住環境の向上と中小不動産業者の権益擁護、社会的地位の向上を図るために、一党一派に属せず、会員自らの手で業界の進路を拓く政治活動を唯一の業務とした組織です。と一緒に東政連で政治を動かしましょう。

#### 〈入会手続と費用〉

東京不動産政治連盟(個人)

入会時賛助金…200,000円

年会費…6,000円(但し、新規入会者は入会年に限り3,000円)

①都宅協に入会すると同時に、東政連への入会手続をお願いしております。

②入会申込みは、入会申込書で行います。

③入会費用は、上記となります。

④入会手続は、あなたの事務所所在地の支部を通じて行っていただけます。

※なお、詳しい内容につきましては東政連事務局までお問い合わせください。

#### 東京不動産政治連盟

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-2-5 飯田橋メインビル3階  
TEL.03-3264-5320 / FAX.03-3264-7148 <http://tou-seiren.jp/>